

アスレヤーズ通信

2022年2月18日発行
 編集者: 穂田雄章
 作成者: 宮本伯秋
 新見小晴
 丸山晶帆

祝 U15全国選抜ジュニアテニス大会出場 朝原大翔・遠藤翔組

2021年10月26日から福岡県で全国選抜ジュニアがあり、柳生園テニスクラブから朝原大翔、遠藤翔がダブルスで出場しました。1回戦は持ち前のストロークでカウンターショットを次々に決め相手のチャンスは断ち切りサーブとネットプレーで相手を崩し攻め続けました。4-4と並ぶ場面もありましたが7-5、6-4で勝ちました。2回戦は第3シードとの対戦で序盤は順調かと思われましたが相手のプレーに阻まれリズムが狂い1stは0-6で落としました。2stは気持ちを切り替え久戦術を変更しプレッシャーをかけカウンターとパスを変えるプレーで奪い返しました。finalはタイブレークでしたが、相手の粘り強いプレーで5-10の僅差のスコアで敗退しました。チャンスを活かさず残念でしたがユニでの経験を今後につなげてほしいです。



日本代表のトレーナーから指導す！

一月十日(土)に日本テニス協会ナショナルチームの館崎トレーナーに来ていたダビド・トレニグについて指導していただきました。普段、プレーするときに体をうまく使えていないことが多い、ボールに追いついていない、体勢が崩れ、うまく返球できないので正しい体の使い方や覚えることで体勢が崩れても返球できるように指導していただきました。トレーニング内容は関節の可動域柔軟性を上げ、無理のない動き方を指導していただきました。その中で今回は特に足首と股関節を中心に行いました。足首をうまく使うことで一歩目が早く動くようになり、股関節の動きは足の力を多く使えることで左右に振られても力負けしなくなり、外は初めてのことばかりで動きが固く参加していた選手はみんな悪戦苦闘していました。館崎トレーナーから、「日ごろの体のクセとかがあるので、気にできることはない。毎日コツコツ継続して行くことが大事」と言っていたのが印象的でした。みんながんばりなさい、一生懸命頑張ってください。



【1月～3月の試合日程】

- 1月 岡山オープンジュニア (U12・U14)
中国ジュニアウインター (U12・U14)
- 2月 中国ジュニアウインター (U16・U18)
MUFUジュニア県予選
- 3月 グランロップ全国選抜ジュニア中国予選
中国ジュニアスプリング

新メンバー紹介

名前: 菊井 峻太
 学年: 小学5年生
 テニスを始めた年齢: 3歳
 得意ショット: バックハンドクロス
 フォアハンドショットクロス
 好きな選手: R. フェデラー
 皆さんに一言: まだ上手くないですが、
 よろしく願っています。



2021年柳生園テニスクラブアスレヤーズチーム年間表彰者



2021 RPT Vecchi Cup
 → 年に1回の部内戦
 優勝 丸山 華穂



THE Best Record Award
 → 自己最高の試合結果を残した選手
 遠藤 翔



THE Most Improved Award
 → 1年間最もテニスで成長した選手
 小幡 一期



THE Most Genius Award
 → 最も勉強会の得点が高かった選手
 白須 昂

【優秀賞】

【最優秀賞】

【優秀賞】

小幡
月日
歩進

白須
蒼雲
天外

新見小晴
桃李
梅

丸山晶帆
発一
起念

遠藤
思飲
水源

白神秀
集中

1月最初の練習時に今年1年の目標をJPKクラスは漢字2文字、SPKクラスは四字熟語で書きました。みんなそれぞれの思いを自分で調べ、心を込めて文字にしました。初めて見る漢字も多かったですが文字に込められた深い意味を理解し、二〇二二年のプレーを柳生園プレーヤーズチームとして頑張っています。

毎年恒例
書き初め
今年一年の目標

中川輝里
方品
正行

藤野圭太
恩陰
賜徳

瀨友真
澆元
刺気

小坂唯斗
直剛
諒毅

神原蒼大
入一
魂期

吉山莉明良
一心
転機

国米ゆか
全全
力

立菊井山太
全全
進力

丸山華穂
即即
決断

【入賞】

【入賞】

【入賞】

【入賞】

近どうひより
元気

朝原大翔
當臥
胆新

渡辺心優花
発進

福田隼人
入一
魂球

